

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実績(令和2年度実施計画分)

計画概要					決算・実績		
実施計画No	事業名	事業の概要	事業始期(年度)	事業終期(年度)	総事業費(円)	交付対象経費(円)	効果・検証 ①実績(具体的に数値を記載) ②検証(事業目的に応じた評価)
1	公共的空間安全・安心確保事業	きずな子ども発達支援センターで使用する新型コロナウイルス感染症対策の消耗品等の配備を行う。	R2	R2	388,000	388,000	①・感染対策仕切りパネル製作材料、施設内消毒用洗剤12本、ビニール手袋100入145箱、手指消毒液6本等 ②・保健衛生用品等を整備することにより、利用者の新型コロナウイルス感染症予防に寄与した。
2	公共的空間安全・安心確保事業	公共施設、文化施設等で使用する新型コロナウイルス感染症対策の消耗品等の配備を行う。	R2	R2	1,347,170	1,347,170	①公共施設、文化施設等への消毒液600本、飛沫感染防止アクリル板・スクリーン23セット ②飛沫感染防止用具の活用および消毒液の拡充によって感染予防に寄与した。
3	公共的空間安全・安心確保事業	公共施設、文化施設等で使用する新型コロナウイルス感染症対策の消耗品等の配備を行う。	R2	R3	37,750,839	37,750,839	①配備箇所:市役所庁舎、公民館、体育施設、文化施設等 配備物資:アルコール消毒液、非接触体温計、アクリルパネル等 ②不特定多数の人の接触を避ける環境や、ウイルスを持ち込まない環境を整えることで、市施設内でのクラスターの発生防止に寄与した。
5	医療提供体制の整備(病院事業会計繰出)	新型コロナウイルス感染症対策及び医療提供体制強化を図るための、医療提供体制の整備を行う。	R2	R2	113,842,000	113,842,000	①繰出し日 令和3年3月31日 (R2医療従事者宿泊補助延べ日数1796日) ②新型コロナウイルス感染症対応のため医療機器を強化し、感染患者を継続的に受け入れた。オンライン面会体制を構築し、感染対策で面会制限せざるを得ない中、入院者の面会の機会を確保した。新型コロナウイルス感染症患者対応に当たる医療従事者について宿泊施設での宿泊を支援、自宅での感染の恐れをケアすることができた。
6	新型コロナウイルス感染症対応に伴う郵送対応	会議や受付事務等で対面事務を減らすため、郵送対応へと振り替える。	R2	R2	768,364	768,364	①会議の開催や受付事務等で、郵送対応が必要となった場合の郵送料 ②郵送対応したこと感染リスクを抑え、新型コロナウイルス感染症拡大防止に寄与した。
7	必需物品供給事業	妊婦等へのマスク配布や各種健康診査、健康相談、がん検診の際の手指消毒剤等の配備を行う。	R2	R2	265,650	265,650	①高岡市に住民登録がある妊婦1,050人 ②妊婦に対し感染症対策物品を配布により、コロナ感染症拡大防止及びコロナ感染症重症者の発症を予防し、妊婦の健康と安心できる生活を守ること寄与した。
9	地域防災計画推進事業(災害備蓄・当初分)	市内の拠点避難所など、防災分野における新型コロナウイルス感染症対応衛生資材の配備を行う。	R2	R2	367,400	367,400	①災害備蓄:体温計20台、パーテーション5張 ②災害時に開設する避難場所における飛沫・接触感染の防止に寄与した。
10	介護サービス継続支援事業	新型コロナウイルス感染症発生時にすぐに感染防止に必要な備品を揃えることができない介護施設に対して、必要備品を支給する。	R2	R2	314,050	314,050	①袖付ガウン50箱、グローブ190箱、フェイスシールド(ハイザー)60個、フェイスシールド(クリアレンズ)100枚、マスク50箱 ②感染者の発生等で緊急に感染予防備品が必要な事業所の求めに応じ必要備品を支給することで、感染の拡大防止に寄与した。
11	感染拡大防止に向けたPR事業	市広報等で、感染拡大防止に向けたPRを行う。	R2	R2	2,042,000	2,042,000	①広報誌へのコロナ関連特集ページ掲載(令和2年5月号～令和3年4月号) 掲載ページ数:計19ページ 発行部数:約87,500部/月 コミュニティオン放送による感染防止啓発2回放送 ②全世帯配布の広報誌を活用することで、広く市民にコロナ対策や支援情報を周知し、感染拡大防止等に寄与した。
12	地域子育て広場事業	新型コロナウイルス感染症対策として、子育て支援を行う団体に対して消毒液や空気清浄機等の購入費を支援する。	R2	R2	113,000	57,000	①子どもの居場所となる地域子育て広場事業を実施する団体2団体に対する補助113千円(県56千円、市57千円) ②事業実施団体への支援により、感染拡大防止及びコロナ禍における児童の居場所を確保に寄与した。
13	修学旅行等支援事業	児童生徒の保護者に、新型コロナウイルス感染症の影響による、修学旅行等の中止に伴う経費を支援する。	R2	R2	5,191,065	5,191,065	①市立中学校12校へ補助 ②感染拡大のリスク軽減のために中止となった修学旅行等について、中止に伴う費用を補助し、保護者の負担を軽減に寄与した。
16	給食時安心安全事業	新型コロナウイルス感染症対策として、給食時間の飛沫感染防止のための机用の仕切りを設置し、対人距離を確保する。	R2	R2	4,457,200	4,457,200	①市立学校37校に給食時の机用の仕切りを設置 ②給食時間の飛沫感染防止対策として、机用の仕切りを設置することにより、対人距離を確保しながらの給食実施に寄与した。
17	通学バスの輸送力増強事業	バス事業者に対し、新型コロナウイルス感染症対策として密集を避けるためのバス増便経費を支援する。	R2	R2	1,056,000	1,056,000	①46名の児童が通学に利用 ②新型コロナウイルス感染症対策として、バス車内の過密を避けるため臨時便の運行を支援した。増便により、感染拡大防止に寄与し、バス通学する児童に安心感を付与することができた。

計画概要					決算・実績		
実施計画No	事業名	事業の概要	事業始期(年度)	事業終期(年度)	総事業費(円)	交付対象経費(円)	効果・検証 ①実績(具体的に数値を記載) ②検証(事業目的に応じた評価)
18	配膳室スポットクーラー設置事業(当初分)	新型コロナウイルス感染症対策として、夏季休業期間を短縮して行う授業実施時の給食のため、配膳室を冷やすクーラーの配備を行う。	R2	R2	98,450	98,450	①共同調理場にスポットクーラー1台を配置 ②新型コロナウイルス感染症による4、5月の学校休業への対応として、夏季休業期間を短縮し、授業を行う際の給食調理業務における衛生環境の改善に寄与した。
19	タブレット端末整備事業	学校や家庭等で使用する学習用タブレットを配備する。	R2	R2	129,404,484	129,404,484	①小・中・義務教育学校・特別支援学校の児童生徒及び教員向けに2,893台のタブレット端末及びソフトウェアの整備を行った。 ②新型コロナウイルス感染症対策として、接触機会の減少及び学校休校時の教育機会の提供に備えて整備し、教育環境を確保した。
20	「新しい生活様式」対策支援事業	「新しい生活様式」に対応するための取り組み(新商品開発、売上向上策、見本市出展等)を行う事業者への支援する。	R2	R3	69,771,000	69,771,000	①支援総額:69,771千円、支援件数:39件 ②地域経済の先行きが見通せない中で「新しい生活様式」に対応するための取り組みへ支援することで、事業者の事業継続に寄与した。
21	公共交通活性化事業(夜間タクシー待機支援)	コロナ禍における市民生活や経済活動の基盤となる地域公共交通(夜間タクシー)の維持に係る必要経費を支援する。	R2	R2	870,000	435,000	①対象事業者1社 22時以降稼働回数 174回 ②新型コロナウイルス感染拡大が続き、営業時間を短縮するタクシー事業者がいる中において、営業時間を短縮することなく市民の移動手段を確保した。
23	公共交通の緊急運行支援(市内バス路線)	コロナ禍における市民生活や経済活動の基盤となる地域公共交通(市内バス)の維持に係る必要経費を支援する。	R2	R2	14,135,000	14,135,000	①対象事業者2社 ②新型コロナウイルス感染症の影響でバスの乗客数が大幅に減少している中において、バス事業者が行う感染防止対策に対する支援を行うことで市民の移動手段を確保した。
24	公共交通の緊急運行支援(万葉線)	コロナ禍における市民生活や経済活動の基盤となる地域公共交通(万葉線)の維持に係る必要経費を支援する。	R2	R2	38,773,568	38,773,568	①平日の朝夕のピーク時の15分間隔運行:182日(※大雪により令和3年1月8日～13日まで運休した) -1日50本の運行:100日 ②市民の移動の足を確保するため普遍的な運行に努め、平日の朝夕のピーク時の15分間隔の運行を維持することにより、「密閉」「密接」「密着」の運行を避けることに寄与した。
25	公共交通の緊急運行支援(タクシー)	コロナ禍における市民生活や経済活動の基盤となる地域公共交通(タクシー)の維持に係る必要経費を支援する。	R2	R2	3,078,000	3,078,000	①対象事業者:6社 ②新型コロナウイルス感染症の影響により、タクシーの利用者が大幅に減少している中において、市民や観光客などの移動手段を確保した。
26	駅利用促進協議会体制維持奨励金	コロナ禍における市民生活や経済活動の基盤となる地域公共交通(駅業務)の維持に係る必要経費を支援する。	R2	R2	3,038,691	3,038,691	①戸出駅:374,393円 越中中川駅:272,205円 伏木駅:2,392,093円 ②コロナ禍で切符販売手数料が大幅に減少する中、改札業務等の駅利用促進事業の維持に寄与した。
27	飲食店応援先払いチケット支援事業	コロナ禍で落ち込む飲食需要を喚起するため、インセンティブ付食事券の発行に取組む事業者を支援する。	R2	R2	240,000	240,000	①高岡市中心市街地活性化協議会・運営授業補助金 240,000円 ②食事券インセンティブ付との取組の周知を行い、事業実施により飲食需要喚起に寄与した。
28	児童手当現況届の郵便対応	新型コロナウイルス感染症対策として接触する機会を減らすため、児童手当現況届の郵送申請を促進する。	R2	R2	977,749	977,749	①8割の人が現況届を郵送で提出した。 ②現況届提出による市民の来所を避けることで、新型コロナウイルスの感染拡大防止に寄与した。
29	ひとり親家庭への生活支援	新型コロナウイルス感染拡大に伴い、経済的負担の影響を大きく受けるひとり親家庭に対して、県と共同でお米券等を支給する。	R2	R2	8,877,000	1,697,000	①883世帯に1万円のお米券を配布 ②新型コロナウイルス感染拡大に伴い、経済的負担の影響を大きく受けるひとり親家庭にとって、休校等により子ども達の食費がかさむ中、お米券を支給することは、貴重な食糧支援となった。
30	納税対応	確定申告時等の接触機会を減らすため、確定申告期間の端末設置等の対応、市税の非接触型決済(スマホ決済)導入に伴うシステム対応等を行う。	R2	R2	612,344	612,344	①申告受付用端末賃借 396千円 スマホ決済導入に係るシステム改修費 132千円、スマホ決済周知用チラシ印刷費 75千円、スマホ決済周知用パンフレット翻訳料 9千円 ②コロナ禍において、感染対策を実施しながら申告受付をすることができた。また、スマホ決済の導入により接触機会が削減され、感染症拡大防止を図ることができたほか、納税環境の整備により納税者の利便性向上につなげることができた。
31	公共施設等の管理維持体制持続化事業	コロナ禍における公共施設の円滑な再開のための、公共施設等の点検管理や衛生環境整備に係る経費を支援する。	R2	R2	26,729,762	26,729,762	①指定管理施設の維持管理を目的とした支援金の交付。21施設 支援金総額 26,729,762円 ②休館等による影響で管理運営に支障をきたすおそれのある施設に支援金を交付し、継続した公共施設の運営体制を確保した。
32	富山県・市町村新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金事業	県の休業の要請等に応じて、要請期間中、全面的に協力いただける中小企業・個人事業主に対し、協力金を支給する。	R2	R2	53,783,333	53,783,333	①支援総額:53,784千円、支援件数:784件 ②先行きが見通せない状況のなか、コロナ禍による県の休業・時短要請に応じた事業者へ給付金を支給することで、事業者の事業継続に寄与した。

計画概要					決算・実績		
実施計画No	事業名	事業の概要	事業始期(年度)	事業終期(年度)	総事業費(円)	交付対象経費(円)	効果・検証 ①実績(具体的に数値を記載) ②検証(事業目的に応じた評価)
34	国の融資制度を補完する保証料助成(補正分)	国や県の制度の対象とならない、中小企業(セーフティネット5号の認定を受けた法人)の保証料を補給する。	R2	R3	8,775,051	8,775,051	①支援総額8,775千円、支援件数:32件 ②新型コロナウイルスの感染拡大により、様々な影響が生じた中小・小規模事業者等の円滑な資金繰りに寄与した。
36	がんばる商店街づくり推進事業費	新型コロナウイルス感染症対策に取り組み商店街に対し、個々のニーズに応じた活動に係る経費を支援する。	R2	R2	6,100,000	6,100,000	①支援総額:6,100千円、支援件数:28件 ②新型コロナウイルス感染症の影響を受けた商店街の経済的な負担軽減に寄与した。
37	アフターコロナ地域活性化事業	事業者に、アフターコロナを見据えての環境整備や感染症対策を施して実施する観光イベントに対して支援する。	R2	R3	9,765,787	9,765,787	①高岡ねがいがみち駅伝事業費 720千円 ②新型コロナウイルス感染症の影響を受けたイベント実行委員会の経済的な負担軽減に寄与した。
38	児童扶養手当支給事業	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、経済的負担の影響を大きく受けるひとり親家庭に対して、支援金を支給する。	R2	R2	26,564,172	26,564,172	①883世帯に3万円を支給 ②新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、経済的負担の影響を大きく受けるひとり親家庭にとって、休校等により子ども達の食費がかさむ中、経済負担軽減に寄与した。
39	業務用の上水道料金減免(水道事業会計に繰出)	新型コロナウイルス感染症拡大により落ち込んだ地域経済の回復を図るため、事業継続に対する支援として、業務用の上水道の基本料金を免除する。	R2	R2	48,600,390	48,600,390	①営業用(14,581件)46,441千円、工場用(581件)1,852千円、浴場用(39件)104千円、減免に係るシステム改修費204千円 ②新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者の経済的な負担軽減に寄与した。
40	公共交通活性化事業(複数市に跨るバス路線等の運行支援)	コロナ禍における市民生活や経済活動の基盤となる地域公共交通(路線バス)の維持に係る必要経費を支援する。	R2	R2	91,729,571	31,648,571	①対象事業者:8社(うち路線バス事業者:2社、タクシー事業者:6社)複数市に跨るバス路線:9路線 市内の基幹路線:1路線 ②新型コロナウイルス感染症の影響でバス・タクシーの乗客数が大幅に減少している中、地域住民の生活上必要なバス路線の運行経費及びタクシーに対して支援することで地域住民や観光客の移動手段を確保した。
41	高速バスの乗車料金割引支援	コロナ禍における市民生活や経済活動の基盤となる地域公共交通(高速バス)の維持に係る必要経費を支援する。	R2	R2	8,694,850	8,694,850	①名古屋行高速バス:1,346人 高山・白川・能登方面高速バス:3,250人 ②新型コロナウイルス感染症の影響で高速バスの乗車率が低下している中、高速バス運行事業者に対して支援することでバス利用者の維持・確保した。
42	万葉線・貸切バス等の感染症対策事業	コロナ禍における市民生活や経済活動の基盤となる地域公共交通(万葉線・貸し切りバス)の維持に係る必要経費を支援する。	R2	R2	3,375,000	3,375,000	①万葉線 新型5編成、旧型5編成・貸切バス 対象事業者:6社、対象車両:54台 ②万葉線車両内の光触媒コーティング及び利用者へコロナ感染拡大対策の注意喚起を促す車内案内音声を更新し、コロナ感染拡大防止と利用者の安全・安心な利用に寄与した。
43	新高岡駅利用促進事業	アフターコロナを見据えての、新高岡駅からの2次交通PRのための広告宣伝及び多言語サイン看板の整備を行う。	R2	R2	2,884,860	2,884,860	①新高岡駅・高岡駅南口バス乗り場案内サインの多言語化(英語)、飛騨・能登方面イメージポスター作成、新高岡駅発着飛越能周遊バスPR事業の実施など ②交通の面から、アフターコロナのインバウンド受入体制の強化や新高岡駅の利便性の周知に寄与した。
44	公立保育所環境整備事業	新型コロナウイルス感染症対策のため、公立保育所の空調設置及びトイレ洋式化改修を行う。	R2	R2	14,055,250	14,055,250	①市立保育園2園の遊戯室に空調を設置、市立保育園1園のトイレを洋式化した。 ②空調設置により給食や午睡の分散が可能となったほか、トイレの洋式化による飛沫拡散防止により、集団感染防止に寄与した。
45	きずな子ども発達支援センター環境整備事業	きずな子ども発達支援センターでのオンライン診察体制整備及び個別送迎環境整備を行う。	R2	R2	9,571,000	9,571,000	①Wi-Fiルータ2台、パソコン1台、タブレット端末1台、コードレス電話機3台購入 電話診察件数 72件 ②Wi-Fi環境の整備、ICT機器の設置により、オンライン会議やICTを活用し充実した訓練を実施することができ、業務の継続や感染症拡大防止に寄与した。
46	子どもインフルエンザ助成事業	コロナ禍における新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行を抑制し、医療機関への負担軽減を図るため、インフルエンザ予防接種に係る費用を支援する。	R2	R2	7,437,900	7,437,900	①中学生 2,496人(62.1%) ②接種費用の助成により、接種が促されたことで感新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行の抑制、および医療機関の負担軽減に寄与した。
47	介護サービス・生涯福祉サービス事業等支援金	介護施設、障害施設等に新型コロナウイルス感染症対策を徹底したうえでサービスを継続してもらうための支援をする。	R2	R2	41,164,000	41,164,000	①介護施設:119法人、障がい福祉サービス事業所:56事業所 ②感染症対策に必要な備品の購入等を支援し、コロナ下におけるサービスの継続に寄与した。
48	フッ素塗布事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、保健センターでのフッ素塗布を中止し、外部医療機関での実施に切り替える。	R2	R2	1,355,443	1,018,643	①医療機関でのフッ素塗布者911人 ②新型コロナ感染症拡大防止のため、保健センターでの集団フッ素塗布を中止し、歯科医療機関での個別フッ素塗布(事業委託)を実施することで、混雑緩和を図り、クラスターの発生を防ぐことに寄与した。

計画概要					決算・実績		
実施計画No	事業名	事業の概要	事業始期(年度)	事業終期(年度)	総事業費(円)	交付対象経費(円)	効果・検証 ①実績(具体的に数値を記載) ②検証(事業目的に応じた評価)
49	医療機関給付金給付事業費	市内医療機関(公的病院含む)への支援金や、高岡市民病における平日日中の救急車受入れ停止期間中に受入れを担った3次・2次救急医療機関への、受入患者数に応じた協力を支給する。	R2	R2	29,383,060	29,383,060	①市内230医療機関(うち病院15、一般診療所131、歯科診療所84)及び市内輪番制3病院 ②医療施設内での新型コロナウイルス感染症拡大を防止し、地域の医療提供体制や救急医療体制を継続することに寄与した。
50	学校保健特別対策事業費補助金	小・中学校、特別支援学校で使用する新型コロナウイルス感染症対策の消耗品等を配備する。	R2	R2	51,882,235	26,132,235	①小学校24校、中学校11校、義務教育学校1校、特別支援学校1校(R35.1時点) ②市内の小・中・義務教育・特別支援学校において感染拡大防止に寄与するとともに、児童・生徒・利用者の安心感の醸成にもつながった。
52	プロスポーツチーム向けの施設利用料の支援	プロスポーツチームに、公式戦やイベント時の施設使用料を支援する。	R2	R2	1,992,000	1,992,000	①サンダーバース試合開催時の施設使用料の減免1,985千円、サンダーバース野球教室開催時の施設使用料の減免7千円 ②コロナ禍において、集客が見込めない中でプロスポーツチームへ施設使用料を支援することで、運営や活動の継続に寄与した。
53	新型コロナウイルス対応大学連携事業補助金	新型コロナウイルス感染症拡大にともない減少した入学者を確保するため、大学にPR費用を支援する。	R2	R2	830,000	830,000	①富山大学芸術文化学部 330,000円 高岡法科大学 500,000円 ②大学キャンパスでの説明会が実施できなくなったことを補うため、作成したPR動画をWeb配信することにより、キャンパスや授業、学生生活の様子を伝えることができ、知名度の向上に寄与するとともに、入学希望者に安心感を与えることにつながった。
54	地域イントラネット整備事業費	家庭にネット環境がなく、ケーブルTVに加入していない世帯に貸出するための学習支援動画DVDの作成、小学校へのインターネット回線の敷設を行う。	R2	R2	1,755,820	1,755,820	①計585枚のディスクを市内学校を通じて家庭に貸与した。 ②ネット環境の無い家庭への学習機会を提供に寄与した。
55	学校施設環境改善交付金	新型コロナウイルス感染症対策のため、市内全小・中・特別支援学校の洋式トイレ化等を行う。	R2	R3	295,022,382	116,508,382	①小学校177基、中学校199基、義務教育学校25基、特別支援学校5基のトイレの洋式化を行った。 ②学校のトイレを洋式化することで衛生環境の改善につながり、教職員及び児童生徒の感染防止に寄与した。
56	ICT活用教育事業	コロナ禍における、オンライン家庭学習の充実を図るためのデジタル教科書(指導者用)及び大型ディスプレイを配備する。	R2	R2	93,846,650	93,846,650	①教員用に指導者用デジタル教科書を配備し、市内小学校335台の大型ディスプレイを設置した。 ②デジタル教科書を活用して授業を行う、大型ディスプレイを通して授業中の児童生徒の様子を観察する等、円滑なオンライン家庭学習体制を確保した。
58	地場産業(伝統産業分野)におけるオンライン販売支援	コロナ禍における、事業者のオンライン取引に取り組む際の環境体制の整備に係る支援をする。	R2	R2	11,185,236	11,185,236	①11,185千円 ②写真、動画を撮影できるスタジオ機能を整備し、コロナ禍においても、企業がオンラインを活用し、情報発信していくことを支援する環境を確保した。
59	消費活性化対策キャッシュレス還元事業	新型コロナウイルス感染症拡大により落ち込んだ消費を喚起する及びキャッシュレス決済を推進するため、市内登録店舗におけるキャッシュレス決済に対して、代金の20%を還元する。	R2	R2	316,559,553	316,559,553	①ポイント還元額 約285百万円、対象店舗数 約2,100店 ②顧客離れに歯止めをかけられ、非接触型決済の基盤が広く構築されたことで、事業者及び利用者に安心感が根付いたとともに、消費の活性化に寄与した。
60	旅行促進事業	旅行会社などに、新型コロナウイルス感染症拡大により落ち込んだ観光需要を回復、地域活性化を図るための、団体旅行誘致促進、教育旅行受入体制整備等に係る経費を支援する。	R2	R3	38,753,204	38,753,204	①団体旅行誘致促進10,000千円(200件)、教育旅行受入体制整備1,500千円(パンフレット1000部作成)、宿泊キャンペーン17,000千円(20,876泊)、GoToトラベル連携10,000千円(高岡おもてなしクーポン券事業延べ2,551枚)、他事務費 ②高岡への誘客につなげることができた。また、市内観光消費額の増加に寄与した。
61	「遊興施設等」新型コロナウイルス感染防止緊急対策事業費補助金	事業者、県の支援対象とならない興行施設等における「新しい生活様式」に適合するための新型コロナウイルス感染症防止策に係る経費を支援する。	R2	R2	8,300,000	8,100,000	①支援総額:8,300千円、支援件数:83件 ②新型コロナウイルス感染症の影響を受けた遊興施設等の経済的な負担軽減に寄与した。
62	農業特産物開発育成事業費	農業者に、JAが農産物即売会を開催する際の、新型コロナウイルス感染症対策に係る経費等を支援する。	R2	R2	4,351,293	4,351,293	①市内産農畜水産特産品等販売促進支援事業 509,971円 市内産花き販売促進支援事業 2,869,000円 市内産花き公共施設展示事業 490,722円 ②ECサイトで販売する際の送料を補助するほか、市内産のチューリップ等を市役所内で展示、各販売店で市内産花きの購入支援を行うことで、市内産の農畜水産物等の需要喚起・消費拡大に寄与した。
63	地域農政総合推進事業費	スマート農業技術の普及に向けた支援として、農業用ドローンの技能習得に必要な経費を支援する。	R2	R2	2,406,620	2,406,620	①スマート農業機械等導入に係る支援247,000円 ドローン技能認証取得に係る支援2,159,620円 ②スマート農業機械等の普及促進を行い、農業従事者の密集を抑えたことで、新型コロナ感染症の感染拡大の抑制に寄与した。

計画概要					決算・実績		
実施計画No	事業名	事業の概要	事業 始期 (年度)	事業 終期 (年度)	総事業費 (円)	交付対象経費 (円)	効果・検証 ①実績(具体的に数値を記載) ②検証(事業目的に応じた評価)
64	開業等支援事業費	新型コロナウイルス感染症拡大により落ち込んだ地域経済の回復を図るため、市内の事業者へ、店舗開業に係る経費を支援する。	R2	R2	4,976,000	3,476,000	①支援総額:3,476千円、支援件数5件 ②新型コロナウイルス感染症により、経済状況が落ち込んでいるなか、新たな市内事業への支援を行うことで地域経済の活性化に寄与した。
65	観光施設誘導標識設置等事業費	アフターコロナを見据えて、インバウンドの受入れ体制構築するため、高岡駅-新高岡駅周辺の観光案内看板及び市内のサイン看板の多言語対応化を行う。	R2	R2	1,868,900	1,868,900	①観光施設誘導標識設置等事業406千円 ②高岡駅-新高岡駅周辺の観光案内看板の多言語対応化を行い、アフターコロナにおけるインバウンドの受入れ体制を確保した。
66	コンベンション誘致・支援事業費	民間企業・団体が主催する大規模会議等での新型コロナウイルス感染症対策としての三密回避のための会場使用料分を支援する。	R2	R2	8,940,321	8,940,321	①会議室等支援事業8,940千円(153件) ②コロナ対策を講じた市内コンベンション開催・会場の利用促進に寄与した。
67	クラフトマン・デザイナー育成支援事業費	コロナ禍でのクラフトマン・デザイナーの育成及び地域経済の活性化を図るための、オンラインによるものづくり体験を実施する。	R2	R2	617,958	617,958	①「素のものワークショップ」をオンラインで開催・参加者4名(東京都2名、福岡県、兵庫県) ②作り手と消費者が交流できる場を提供し、新しい販路市場開拓に繋げることに寄与した。
68	高岡地域地場産業センター運営助成金(当初分)	高岡地域地場産業センターに、新型コロナウイルス感染症対策に係る経費等を支援する。	R2	R2	60,281,000	60,281,000	①60,281千円 ②新型コロナウイルスの影響を受けた高岡地域地場産業センターの事業継続に寄与した。
69	高岡駅前地下街交流・情報発信事業費	駅地下の勉強カフェの事業継続のための支援金及び感染症対策の備品購入経費を支援する。	R2	R2	1,737,600	1,737,600	①空気清浄機4台 ②新型コロナウイルス感染症拡大に伴う施設利用者の減少により、落ち込んだ収入の支援を行うことで、事業者の事業継続に寄与した。 また、空気清浄機を配置することによって、施設利用者に対して新型コロナウイルス感染拡大防止に寄与した。
70	野菜価格安定対策事業費	新型コロナウイルス感染症の影響により、市場価格が値崩れし、事業継続が困難な生産者を支援する。	R2	R2	27,070	27,070	①資金造成負担額 27,070円 ②生産者の経営安定、卸売市場への安定供給及び市場の価格補正に寄与した。
71	公立保育所等メール連絡システム事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止のための保育園等のメール連絡システムの構築を行う。	R2	R2	77,000	77,000	①保護者に一斉メールを送信するシステムを導入した。 ②非対面での安全かつ迅速な保護者への連絡を行うことができようになり、感染拡大防止に寄与した。
72	団体旅行誘致促進事業費	新型コロナウイルス感染症拡大により落ち込んだ観光需要を回復、地域活性化を図るための、新幹線新高岡駅を利用した、観光客誘致のための団体旅行を支援する。	R2	R2	14,775,080	14,775,080	①団体旅行誘致促進14,776千円(295件) ②高岡への観光誘客に寄与し、市内観光消費額の増加につなげることができた。
73	消防救急消耗品備蓄事業	消防団員の活動に必要な新型コロナウイルス感染症対策の消耗品等を備蓄する。	R2	R2	10,711,913	10,711,913	①配備箇所:消防施設 配備消耗品:消防活動に必要な感染症対策消耗品(サージカルマスク、感染防止衣、アルコール等) ②消防施設において感染拡大防止が図られ、コロナ禍においての必要な活動体制を確保した。
74	芸術文化のオンライン配信・施設利用助成事業	コロナ禍において、市内の芸術・文化団体や個人がオンライン配信に取り組むための経費及び活動拠点の確保のための施設利用料にかかる経費を支援する。	R2	R2	1,617,710	1,617,710	①(1)芸術文化オンライン発信支援事業補助金 個人(2件)100,000円、団体(15件)1,495,260円 (2)文化芸術活動施設利用料支援事業補助金(2件)22,450円 ②新型コロナウイルス感染症拡大の影響で発表の機会を喪失したアーティストに対し、活動発表動画の制作にかかる費用の補助や、制作した動画を市のHP等で広く配信することにより、新たな発表・鑑賞の場の創出や芸術文化活動の継承に寄与した。また、ホール等で練習するための施設利用料金の一部を補助し、継続的な芸術文化活動を支援した。
75	プロスポーツチーム向けの活動支援	新型コロナウイルス感染症により集客が落ち込み、経営環境が厳しくなったプロスポーツチームの集客活動を支援する。	R2	R2	1,429,000	1,429,000	①1,429,000円 ②新型コロナウイルス感染症により集客が落ち込み、経営環境が厳しくなったプロスポーツチームの広告掲載費を支援し、運営体制の維持に寄与した。
76	議会ICT環境整備事業費	市議会における新型コロナウイルス感染症対策として、リモートワークを推進するためのタブレット端末の導入及びクラウド対応の会議システム導入を行う。	R2	R2	3,483,698	3,366,594	①Wi-Fi環境整備:無線LANアクセスポイント13箇所を新規整備 タブレット端末導入:議員26名分(※議員定数27名1名欠員)、事務局職員6名分。 会議システム導入:67ライセンス(議会分32、市当局分35) ②Wi-Fi環境の整備、タブレット端末及びクラウド対応の会議システムを導入したことで、資料の共有が容易となり、本会議、委員会等の効果的・効率的な運営が可能となった。 また、ペーパーレス化により、事務局職員の会議資料準備の事務負担の軽減が図られた。 さらに、災害・鳥獣被害等非常時にリモートワークの活用により、情報伝達の迅速化が図られるとともに、議員活動の利便性が向上した。

計画概要					決算・実績		
実施計画No	事業名	事業の概要	事業始期(年度)	事業終期(年度)	総事業費(円)	交付対象経費(円)	効果・検証
							①実績(具体的に数値を記載) ②検証(事業目的に応じた評価)
77	リモートアクセス環境整備事業	外部とのweb会議の開催や職員のテレワーク体制の構築に向けたリモートアクセス環境の整備を行う。	R2	R2	28,243,714	28,243,714	①庁外での利用も想定した端末を88台購入。インターネット接続用の通信機器を42台購入。庁外から庁内の業務用端末を操作するためのリモートワーク環境の構築、およびその利用のために133ライセンスを購入。 ②コロナ禍において、Web会議を開催または参加する環境を整えたことにより、行動制限がかかる状況でも業務を継続する体制を確保した。また、リモートアクセスの環境を整えたことで、職員が濃厚接触者として自宅待機になった場合でも業務が停滞しない体制を確保した。
78	キャッシュレス決済導入事業	ミュゼふくおかカメラ館に新型コロナウイルス感染症対策としてキャッシュレス決済を導入するための、インターネット回線の改修する。	R2	R2	398,640	398,640	①ミュゼふくおかカメラ館インターネット回線更新工事 ②既存のインターネット回線を同軸回線から光回線に更新し、キャッシュレス決済を導入することにより、新型コロナウイルス感染症拡大防止に寄与した。
79	高岡市民文化振興事業団への公演開催・施設運営支援	新型コロナウイルス感染症により集客が落ち込み、存続が厳しくなった芸術文化団体等が行う集客力強化の取り組みに支援する。	R2	R2	7,445,427	7,445,427	①(公財)高岡市民文化振興事業団補助金 7,445,427円 ②新型コロナウイルス感染症拡大による席数制限や、行動制限等により集客が大きく減少したホール公演や、文化施設の企画展、物販等の運営を支援することにより、市民等が芸術文化に触れる機会の継続した提供に寄与した。
80	地域活動活性化支援事業費補助金	コロナ禍における地域活動の維持のため、新型コロナウイルス感染症対策を実施して行う地域団体の活動を支援する。	R2	R2	17,979,000	17,979,000	①感染症対策備品(体温計、加湿器等): 12,317,692円、感染症対策消耗品(マスク、アルコール等): 4,455,149円、感染対策のための修繕経費: 1,206,159円 ②36地区の連合自治会の感染対策を支援し、コロナ禍に応じた自治会活動の維持に寄与した。
81	高岡市新生児臨時特別給付金	新型コロナウイルス感染症の影響により、生活に困っている世帯の支援のため、1人10万円の特別定額給付金について、4/28以降に生まれた子供も対象に含めて支給する。	R2	R3	92,000,000	92,000,000	①920児童に対して、1児童当たり10万円の現金給付を行った。 ②コロナ禍で経済的負担が大きい市民にとって、その生活を下支えし、また地元経済にとっても買い支える効果があった。
82	大規模会議開催時の感染症対策	新型コロナウイルス感染症拡大防止のための、市が開催する会議等で大規模会場使用を促進する。	R2	R2	2,146,558	2,146,558	①市が開催する12回の会議において、大規模会場を使用した。 ②会議等を当初の想定よりも大規模な会場で開催することで、ソーシャルディスタンスが確保でき、感染拡大防止に寄与した。
83	国民健康保険事務費	新型コロナウイルス感染症の影響による国民健康保険税における減免・徴収猶予の申請に伴う通知書等の発送を行う。	R2	R2	24,444	24,444	①郵便料(徴収猶予関係書類及び還付充当通知書送付) 291件 24,444円 ②新型コロナウイルス感染症の影響による休業等で納税が困難となった市民に対し、徴収猶予の申請に伴う通知書等を発送した。
84	生活環境維持事業	新型コロナウイルス感染症対策を施して畜場の運営を行う地元団体を支援する。	R2	R2	1,000,000	1,000,000	①高岡市畜場関連事業者緊急支援給付金 1,000千円、支援件数1件 ②事業収入が大きく減少した畜場関連事業者を支援し、事業継続に寄与した。
85	障害者総合支援事業費補助金	新型コロナウイルス感染症拡大により、特別支援学校等の臨時休業に伴う放課後等デイサービス支援事業の利用者を支援する。	R2	R2	169,399	42,399	①補助金 169,399円(市42,399円、県127,000円) 対象児童数 74人 ②特別支援学校等の臨時休業に伴い、追加的に生じた放課後デイサービス利用者負担について支援し、利用者の経済的負担軽減に寄与した。
89	上水道局ICT体制整備事業(水道事業会計に繰出)	新型コロナウイルス感染症対策として、会議や工事施工(修繕)現場を、ICT機器を活用し、Web会議や現場と庁舎間をリモートでつなぎ現場状況を確認する体制の構築を行う。	R2	R2	1,404,962	1,404,962	①スマートフォン(9台)386千円、タブレット(5台)429千円、モニター40型(1台)49千円、周辺機器48千円、モニター60型(3台)493千円 ②密接・密集回避により、新型コロナウイルス感染症拡大防止に一定の効果があり、コロナ禍における業務の継続性強化や効率化およびDXの推進に寄与した。
90	地域防災計画推進事業費(災害備蓄・当初分)	新型コロナウイルス感染症対策のため、拠点避難所27か所ほか、市役所関連施設のコロナ対応衛生資材の配備を行う。	R2	R2	22,223,280	22,223,280	①災害備蓄:、パーティション650張、敷マット47本、マスク129,600枚、手袋54,000組、非接触式体温計162台、ハンドソープ219本、フェイスシールド100枚、エプロン200枚、発電機27台、除菌シート135袋、アルコール製剤648本、ペーパータオル525袋、手指消毒液4,370本 ②災害時に開設する避難場所における飛沫・接触感染の防止に寄与した。
91	国民健康保険事務費(特別会計)	新型コロナウイルス感染症対策のため、国民健康保険税減免・猶予に際し、必要な通知書の発送等を行う。	R2	R2	465,588	454,434	①郵便料(コロナ減免承認(不承認)通知送付、被保険者証送付、納税通知書(新規、税額変更)送付、コロナ減免チラシ送付代) 417千円 452件・上記に係る消耗品 49千円 ②新型コロナウイルス感染症の影響により国保に新規加入された方へ、保険税減免制度の周知等を行うことができた。

計画概要					決算・実績		
実施計画No	事業名	事業の概要	事業始期(年度)	事業終期(年度)	総事業費(円)	交付対象経費(円)	効果・検証 ①実績(具体的に数値を記載) ②検証(事業目的に応じた評価)
92	学校保健特別対策事業費補助金	学校で使用する新型コロナウイルス感染症対策の消耗品等を配備する。	R2	R2	3,876,705	1,946,705	①市立学校37校に感染症対策物品を配置 ②市立学校に消毒用アルコール等の感染対策物品の配置し、感染拡大防止に寄与した。
94	飲食店関連店舗支援事業	県の酒類の提供を行う飲食店への時短要請により、直接的に影響を受けた事業者を支援する。	R2	R3	9,610,000	9,610,000	①支援総額:9,610千円、支援件数:94件 ②先行きが見通せない状況のなか、コロナ禍による県の休業・時短要請に応じた事業者へ給付金を支給することで、事業者の事業継続に寄与した。
95	運転代行業者支援事業	県の酒類の提供を行う飲食店への時短要請等により、影響を受けた運転代行業者を支援する。	R2	R3	2,530,000	2,530,000	①支援金額2,530千円、支援件数23件 ②時短要請等の影響を大きく受けた自動車運転代行業者の事業継続に寄与した。
96	新たな芸術・文化創造推進事業費	文化活動の維持及び地域活性化を図るため、新型コロナウイルス感染症対策を実施しながら開催する市内小学生を対象とする文化振興イベントを支援する。	R2	R3	5,131,000	5,131,000	①未来へ繋ぐ舞台鑑賞事業委託 5,131,000円 ②新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を施しながら実施する市内小学生を対象とする文化振興イベントを支援し、児童に質の高いオーケストラ公演を鑑賞する機会を継続して提供することができ、文化活動の維持及び地域活性化に寄与した。
97	庁舎施設維持管理事業	新型コロナウイルス感染症対策のための、市役所本庁舎及び議会棟の洗面所の自動水洗化の整備を行う。	R2	R3	4,220,700	4,220,700	①本庁及び議会棟の洗面所の自動水洗化54か所4,220,700円 ②非接触型水洗の拡充によって感染拡大防止に寄与した。
98	中田支所整備事業	新型コロナウイルス感染症対策として、十分な換気を行うため、支所へ網戸の設置などを行う。	R2	R3	1,039,500	1,039,500	①経費1,039,500円 ②網戸の設置及び排煙装置修繕を行ったことにより、センター内の換気を効果的に行うことができ、感染拡大防止に寄与した。
99	出張申請受付事業	新型コロナウイルス感染症対策として、市役所窓口での密を避けるため、出張して申請等の受付業務を実施する。	R2	R2	96,030	96,030	①出張申請受付回数:9回、申請受付者数:188人 ②出張申請の受付業務を実施したことにより、市役所窓口での密を避けることができ、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に寄与した。
101	医療提供体制の整備(病院事業会計繰出)	医療従事者の働きやすい環境を整えるため夜間も含めた院内保育を実施するための保育室を整備するほか、感染症患者受入れ病棟である6階東病棟の自動扉の改修を行う。また、新型コロナウイルス感染症予防・拡大防止対策の一環として、オンライン面会、外部との会議や学会、内部研修等についてICT機器を活用し、オンラインでの学会参加や会議・研修を行うため、必要な機器の整備を行う。	R2	R3	49,969,000	49,969,000	①繰出し日 令和3年3月31日 ②院内保育室を整備、医療従事者の復帰を支援することで人員の確保に貢献。新型コロナウイルス患者の確保病棟に出入口扉を設置し、院内感染対策を強化できた。院内のオンライン環境を整備し、接触機会を減少しながら会議等の対応が可能となった。
102	衛生設備整備事業(水道事業会計繰出金)	新型コロナウイルス感染症予防・拡大防止対策の一環として、上下水道局施設の自動水栓化、非接触型検知器の整備を行う。	R2	R3	1,629,210	1,629,210	①自動水栓化(21か所)1,388千円、接触型検知器(2台)242千円 ②安心・安全に利用、業務ができる環境整備を行うことにより、新型コロナウイルス感染症拡大防止に寄与した。
103	都市計画基本調査費	新型コロナウイルス感染症対策として、職員間の接触機会を減らし感染拡大の防止を図りつつ、感染拡大時も業務を継続するため、都市計画決定図書の電子化、その図書の位置情報や属性情報等が入った電子データの作成を行う。	R2	R3	6,490,000	6,490,000	①電子化したデータを、公開型GIS(デジマップたかおか)としてホームページで公開しており、これまで月間平均1500件超のアクセスがあった。 ②来庁者(接触機会)が減少し、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に寄与した。
104	高岡市営駐車場キャッシュレス化事業	新型コロナウイルス感染症対策として、利用者間の接触機会を減らし感染拡大の防止を図るため、市営駐車場の精算機のキャッシュレス化を行う。	R2	R3	18,469,000	18,469,000	①対象施設数:8施設(高岡駅前P、高岡駅前P、新高岡駅立体P、新高岡駅前北P、新高岡駅前南P、新高岡駅前1P、新高岡駅前2P、新高岡駅前3P) 対象個所数:キャッシュレス精算機設置数 10箇所(出口精算機9箇所、事前精算機1箇所) ②コロナ感染症の流行により非接触の決済が注目される中で、機器や紙幣硬貨への接触機会を減らすことができ、新型コロナウイルス感染拡大防止に寄与した。
105	道路維持管理事業	新型コロナウイルス感染症対策として、現場立ち合い等による接触機会を減らすことで感染拡大の防止を図りつつ、感染拡大時も業務を継続するため、道路維持管理業務における情報共有を効率的に実施できるクラウドシステムの導入を行う。	R2	R3	3,025,000	878,851	①R2年度道路維持管理業務委託:修繕依頼件数171件 ②現場状況をクラウド管理することにより、現場での説明、立ち合い等の接触機会が減少し、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に寄与した。
107	消防・救急消耗品備蓄事業(追加)	消防・救急業務に携わる職員等の新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、救急消耗品を整備する。	R2	R3	3,273,000	3,273,000	①配備箇所:本部・各署所 配備消耗品:消防活動に必要な感染症対策消耗品(サージカルマスク、感染防止衣、アルコール等) ②消防施設において感染拡大防止が図られ、コロナ禍においての必要な活動体制を確保した。
108	市内小中学校安全・安心確保事業	市内の学校で使用する新型コロナウイルス感染症対策の消耗品を配備する。	R2	R3	7,218,283	7,218,283	①市立学校37校への感染症対策物品の配置 ②市立学校に消毒用アルコール等の感染対策物品の配置し、感染拡大防止に寄与した。
109	生涯学習センター安全・安心確保事業	新型コロナウイルス感染症対策のため、生涯学習センターに空気清浄機の設置を行う。	R2	R2	572,000	572,000	①生涯学習センター内の映像体験室やスタジオに計10台の空気清浄機を設置した。 ②空気清浄機を設置し換気を徹底することにより、新型コロナウイルス感染拡大防止に寄与した。
111	図書館情報システム整備事業	新型コロナウイルス感染症対策のため、図書館での自動貸出機・自動返却機の設置を行う。	R2	R3	3,600,190	3,600,190	①中央図書館中央カウンターに自動返却機1台を設置した。 ②中央図書館における、接触機会を減らし新型コロナウイルス感染症の拡大防止に寄与した。

計画概要					決算・実績		
実施計画No	事業名	事業の概要	事業始期(年度)	事業終期(年度)	総事業費(円)	交付対象経費(円)	
						効果・検証 ①実績(具体的に数値を記載) ②検証(事業目的に応じた評価)	
112	高岡市営駐車場キャッシュレス化事業(駐車場事業会計に繰出)	新型コロナウイルス感染症対策として、利用者間の接触機会を減らし感染拡大の防止を図るため、市営駐車場の精算機のキャッシュレス化を行う。	R2	R3	17,443,000	17,443,000	①対象施設数:2施設(高岡中央P、御旅屋P) 対象箇所数:キャッシュレス精算機設置数 9箇所(出口精算機5箇所、事前精算機4箇所) R4実績 クレジット:3,382 電子マネー:3,600 ②コロナ感染症の流行により非接触の決済が目される中で、機器や紙幣硬貨への接触機会を減らすことができ、新型コロナウイルス感染拡大防止に寄与した。
113	学校施設環境改善交付金	新型コロナウイルス感染症対策のため、市内小・中学校及び特別支援学校への空調設備整備を行う。	R2	R3	745,544,932	407,224,932	①小学校24校、中学校11校、義務教育学校1校、特別支援学校1校(R3.5.1時点)に空調設備を導入した。 ②空調設備の整備により換気を効果的に行うことができ、小・中・特別支援学校内での新型コロナウイルス感染拡大防止に寄与した。
114	学校保健特別対策事業費補助金	学校に必要な新型コロナウイルス感染症対策の消耗品・備品を配備する。	R2	R3	41,200,000	20,600,000	①小学校24校、中学校11校、義務教育学校1校、特別支援学校1校(R3.5.1時点) ②市内の小・中・義務教育・特別支援学校において感染拡大防止に寄与するとともに、児童生徒・教職員・利用者の安心感の醸成にもつながった。
116	インバウンド強化事業	アフターコロナを見据え、観光誘客、世界的な移動制限解除後におけるインバウンドの受入れ体制構築するため、英語に対応した24時間体制での観光案内、飲食店案内、災害情報やコロナ情報等に関する個別具体的な問い合わせを可能とする「AIチャットボット」を導入する。	R2	R2	313,750	313,750	①AIチャットボット導入負担金314千円 ②インバウンド客に対し効果的な情報提供が可能になり、アフターコロナにおける受入れ体制を確保した。
117	ミラレ金屋町開催事業費	観光誘客、地域活性化を図るため、新型コロナウイルス感染症対策を行い実施するミラレ金屋町に係る経費を支援する。	R2	R2	257,000	257,000	①支援総額:257千円 ②新型コロナ感染症への予防対策費用を支援することにより、来場者の安全に配慮しつつイベントを開催することができ、観光誘客、地域活性化に寄与した。
118	富山県新生活様式チャレンジ商店街等支援事業費補助金	商店街等が実施する「新型コロナウイルス感染拡大防止」や「にぎわい回復」事業に必要な備品等整備に要する経費を支援する。	R2	R2	200,000	200,000	①支援総額:200千円、支援件数:2件 ②商店街等の「新型コロナウイルス感染拡大防止」や「にぎわい回復」を図る取組みに対し補助することにより、事業継続に寄与した。
119	なべ祭り開催事業費	新型コロナウイルス感染症対策のため、本市のイベントである「なべ祭り」で不特定多数の人が同じスペースで飲食を伴わない新しい体制の整備を行う。	R2	R2	1,000,000	1,000,000	①なべ祭り委託事業費1,000千円 ②コロナ対策を十分行った上でイベントを開催することができ、地域の活性化に寄与した。
120	学校における消毒液等の購入	学校における新型コロナウイルス感染対策物品を配備する。	R2	R2	2,532,199	2,532,199	①市立学校37校に感染症対策物品を配置 ②市立学校に消毒用アルコール等の感染対策物品の配置し、感染拡大防止に寄与した。
合計					2,867,918,207	2,230,614,000	